

総務省

2020

1

Vol.229

明るい未来へ、暮らしを育てる情報誌

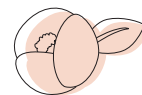
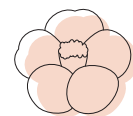
1月号特集

幅広く活躍する独立行政法人

地方の
かがやき

徳島県 神山町

昔ながらの里山の風景に
歴史ある伝統文化と
現代アートがともに息づく
豊かな自然 人々の暮らし
古いもの・新しいものが調和する町



MIC

Ministry of
Internal Affairs and
Communications

総務省



発行：総務省
〒100-8926
東京都千代田区霞が関2-1-2
(中央合同庁舎第2号館)
☎ 03-5253-5111 (代表)

マチを好きになるアプリ



広報誌をスマホなどで閲覧できます



Contents

- 04 **特集**
**幅広く活躍する
独立行政法人**
- 14 **地方のかがやき**
徳島県 神山町
- 18 **MIC NEWS 01**
1月26日は文化財防火デーです
- 19 **MIC NEWS 02**
消防団員として活動してみませんか?
- 20 **MIC NEWS 03**
労働力調査はこんな調査です
- 21 **MIC NEWS 04**
郵政民営化前にお預けいただいた定額郵便貯金、定期郵便貯金、積立郵便貯金の払戻しには期限があることをご存知でしたか?
- 22 **MIC NEWS 05**
Society 5.0を体験できる「CEATEC 2019」が開催されました
- 23 **世界にはばたく総務省**
アジア・オンブズマン協会理事会・総会と
イスタンブール国際オンブズマン会議出席

総務省の情報を
キャラクターがご紹介!

教えて

ひょうちゃん

「ひょうちゃん」は、政策評価のマスコットキャラクター。丸い大きな目と耳を使って、国の仕事について評価したり、国民の皆さんに分かりやすく説明したりするのが大好きなシマフクロウの妖精です。



政策評価制度とは?

政策評価制度は、各行政機関が行っている政策が、国民のためにきちんと役立っているかどうか、各行政機関が自ら政策の効果を把握・分析するものです。評価結果は、政策の見直しや新しい政策の企画・立案に反映されます。また、総務省では、各行政機関の政策評価に関する情報を一元的に閲覧・利用できるようにする「政策評価ポータルサイト」を開設しています。「政策評価」で検索してみてください!

季節のうつろいを味わう



にじゅうしせっき

二十四節気だより

二十四節気は太陽の運行を基準にした太陽暦です。

1年を24等分し、「立春」をスタート地点として、

15日ごとにその時期の自然現象を表す美しい名前が付けられています。

二十四節気から、「暑い」「寒い」だけではない、季節の移り変わりを感じてみませんか?



1月



大寒

[だいかん]

寒さが極まる頃。この時期に一年の最低気温を記録することが多く、氷点下になる地域も多く見られます。しかし、二十四節気の一巡においては最後の節気。この時期を超えると、やがて春の訪れとなります。

小寒

[しょうかん]

一年のうち最も寒い時期の始まり。この日から立春までを「寒中」。寒の内などと表現します。この時期に汲まれた水は「寒の水」と呼ばれ、雑菌が少なくまるやかで質が良いことから、酒造りや味噌・醤油の仕込みなどに重宝されます。



積もった雪の下から、ちょこんと顔を出すフキノトウ。寒い時期ですが、その愛らしい姿で「もうすぐ春だよ」と教えてくれます。春の味覚の代表選手!



鮮やかな色の雄キジが「ケンケン」と甲高く鳴き始める頃です。これは雄から雌への求愛のアピール。別名「妻恋鳥」とも言われる所以です。

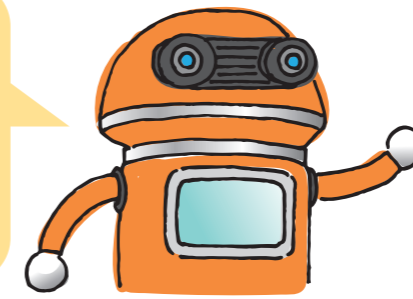


幅広く活躍する独立行政法人

独立行政法人の専門性
 独立行政法人は、多様な高い専門性を有しています。例えば新幹線は社会を支える大事な基盤ですが、新幹線が走る線路は、「鉄道建設・運輸施設整備支援機構」が、様々な専門技術力と豊富な経験をいかして建設しています。また、「製品評価技術基盤機構」は、家電などの生活用品による事故を調査し、その原因究明に関する豊富な知見は、より安全な製品づくりに役立てられています。

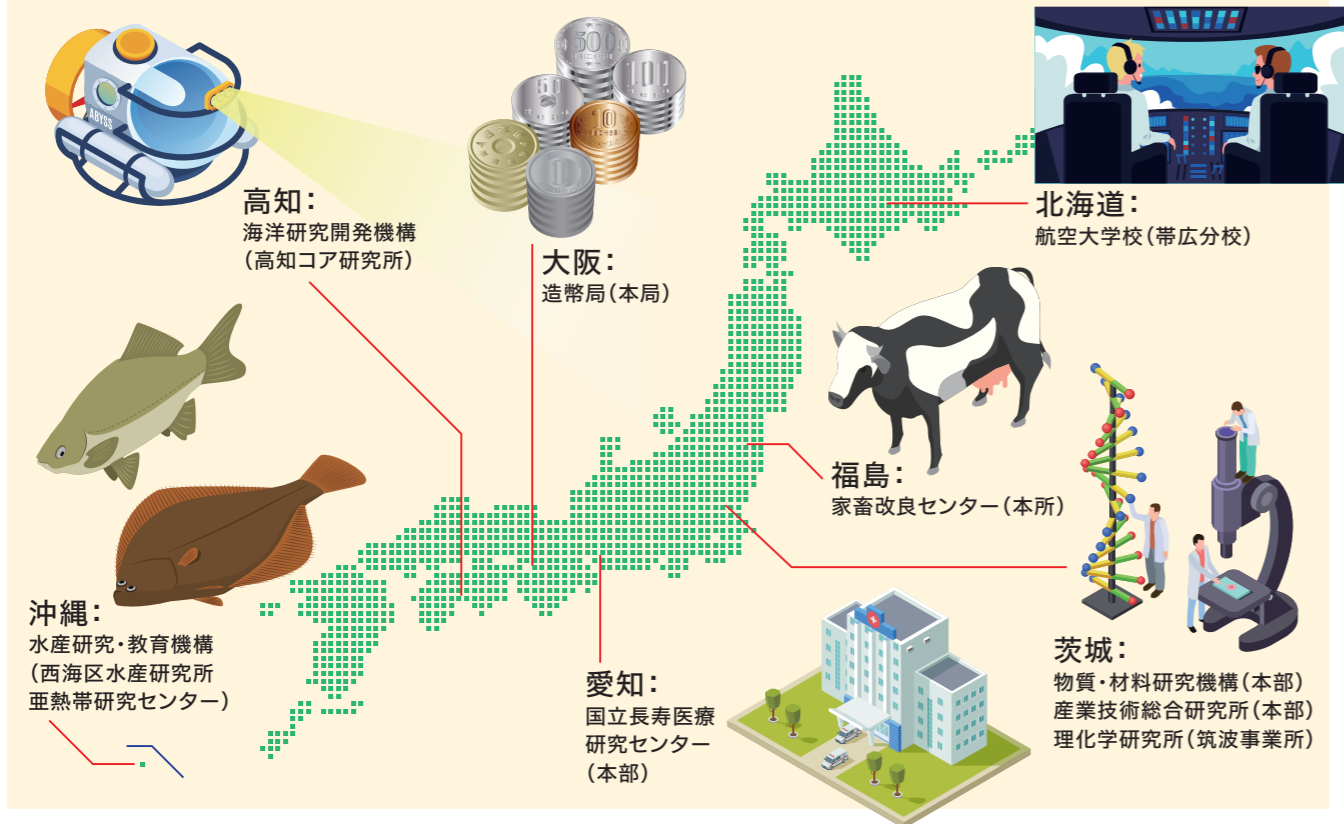
全国で活躍する独立行政法人
 北は北海道から、南は沖縄に至るまで、独立行政法人は、全国各地で国民の生活を支えています。各地に拠点を構えて、地方自治体と連携しながら地域の課題解決に挑戦している法人もたくさんあります。

国の仕事を
 行っている法人だよ。
 実はこんなに
 たくさんの方で
 活躍しているんだ。

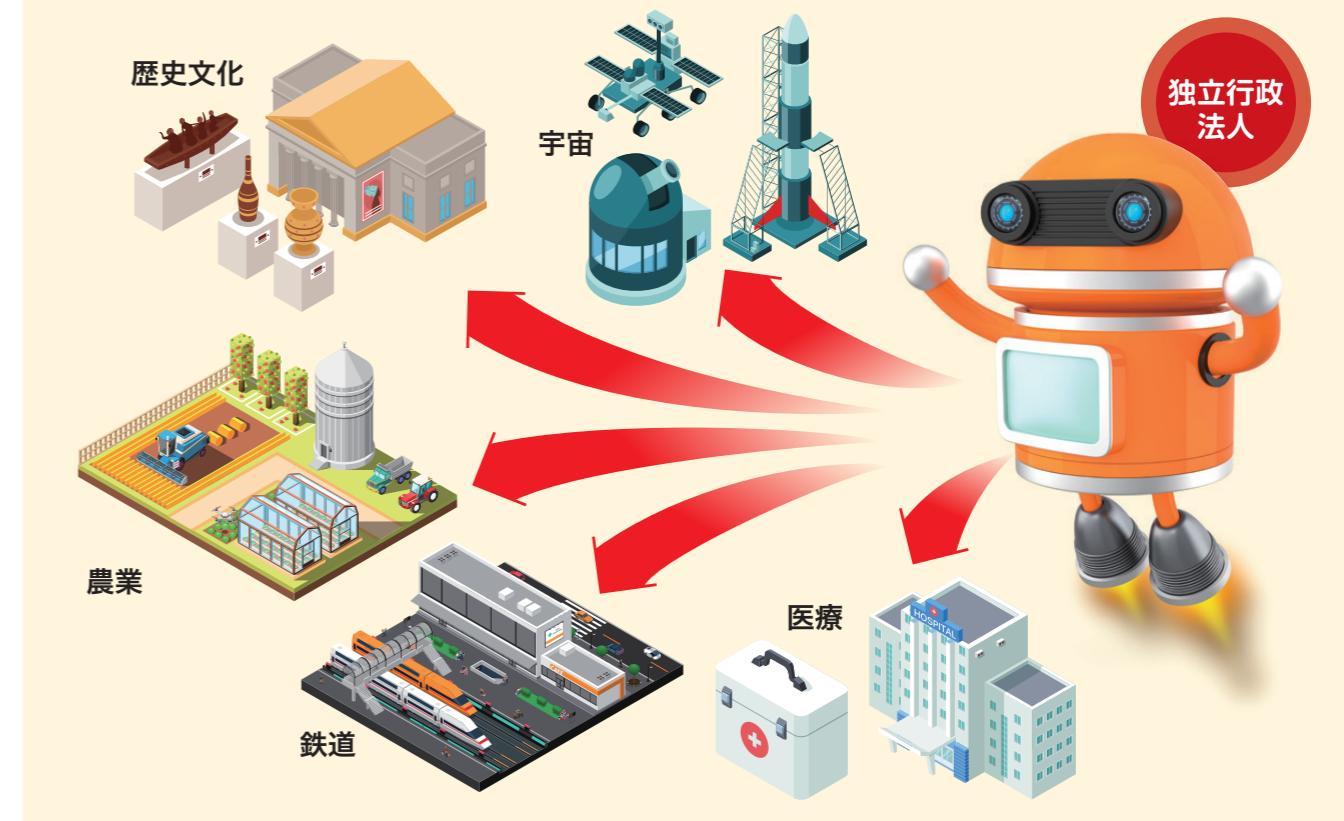


ニュースでたまに聞く
 独立行政法人って何？

全国で活躍する独立行政法人



多様な分野で活躍する独立行政法人



独法クイズ

このコーナーでは、独立行政法人に関わるクイズを紹介します。

Q1 独立行政法人が初めて設置されたのはいつ?

- ①1867年
- ②1945年
- ③2001年
- ④2019年

正解は③です。国の行政改革の一環として2001年に初めて設置されました。

Q2 独立行政法人はいくつあるの?

- ①35法人
- ②57法人
- ③87法人
- ④123法人

正解は③です。新設、統合などの歴史を経て、現在は計87法人が全国各地で活躍しています。

Q3 独立行政法人で働いている職員は何人いるの?

- ①約1万人
- ②約7万人
- ③約10万人
- ④約17万人

正解は④です。87法人全体で約17万人の常勤職員が勤務しています(参考:国の行政機関の職員は約30万人います)。

独立行政法人制度のポイント
 独立行政法人は、法律に基づいて政府により設置されています。所管の大臣が指示する目標の下、自主的・自律的に業務運営を行い、国の仕事を効果的・効率的に実施することが求められています。
 法人の活動状況は幅広く情報公開されており、透明性の高い仕組みになっています。

独立行政法人は、国の政策を実現するため、公共性の高い仕事を行っています。インフラ整備、国際協力、文化振興や社会福祉など独立行政法人の活躍する分野は多岐にわたり、それぞれの分野で高い専門性を有しています。
 人口減少社会への対応や、イノベーションの創出、頻発する災害への対応など、我が国が様々な社会的課題に直面している中、国の行政の一部として政策実施機能を担う独立行政法人の役割はますます重要となっています。
 今回は、その専門性をいかして全国各地で社会の課題解決に挑戦している独立行政法人の活躍をご紹介します。

世界最先端の研究開発を行っています。

例えば・・・

新しい元素の発見【理化学研究所】

自然科学の総合研究所として、113番元素「ニホニウム(Nh)」を発見し、アジア圏初の元素の認定に至るなど、幅広い分野で研究を行っています。



「はやぶさ2」による小惑星探査【宇宙航空研究開発機構】

世界初となる小惑星内部の岩石のサンプルリターンを目指す「はやぶさ2」や、新型基幹ロケットH3の開発、国際宇宙探査など、国の宇宙開発利用を技術で支えています。



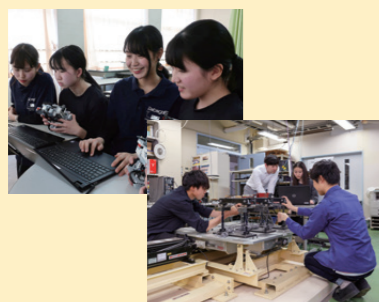
画像提供：池下章裕氏

国の未来を担う人材を育成しています。

例えば・・・

エンジニアの育成【国立高等専門学校機構】

全国51の国立高等専門学校を運営し、実践的な教育により、日本の「ものづくり」を支える技術者を養成しています。



パイロットの育成【航空大学校】

宮崎、帯広、仙台の3か所に訓練施設を持ち、航空輸送の第一線で活躍するパイロットを養成しています。



奨学金の支給【日本学生支援機構】

次代を担う人材を育成するため、奨学金をはじめとする学生支援事業を総合的に実施しています。



実はここにも独立行政法人

「シャインマスカット」の開発【農業・食品産業技術総合研究機構】

皮ごと食べられる人気の「シャインマスカット」や日本で一番作られているリンゴ「ふじ」など、農産物の新しい品種を生み出しています。



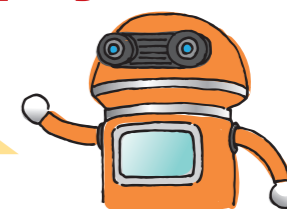
「お金」の製造【造幣局、国立印刷局】

生活に欠かせない「お金」は、実は、独立行政法人が作っています。硬貨は造幣局で、お札は国立印刷局で作られています。



独立行政法人のお仕事

独立行政法人は、実はとても身近な存在です。ここでは、そのお仕事の一部をご紹介します。



国民の安心・安全な暮らしを支えています。

例えば・・・

消費者トラブルの解決【国民生活センター】

架空請求などの消費者トラブルについて、消費者からの苦情や相談に対応し、収集した情報をトラブル解決に役立てています。



住宅ローンの提供【住宅金融支援機構】

国民が安心して住宅を購入できるよう、民間金融機関と提携して全期間固定金利の住宅ローン「フラット35」を提供しています。



医療の提供【国立病院機構】

全国141の病院ネットワークを活用して、他の設置主体では必ずしも実施されない医療を提供するとともに、災害時の医療や地域医療に貢献しています。



「車検」の実施【自動車技術総合機構】

技術の進歩に対応しながら、車が安全で環境にやさしく走り続けられるよう検査を行っています。



文化やスポーツの発展に貢献しています。

例えば・・・

文化財の保護【国立文化財機構】

縄文土器から絵画まで、様々な伝統工芸品を修復・保管して博物館で展示し、貴重な文化財を後世に伝えています。



トップアスリートの育成【日本スポーツ振興センター】

国際的なスタジアムである国立競技場や、トップアスリートのためのトレーニングセンターなどのスポーツ施設を運営しています。

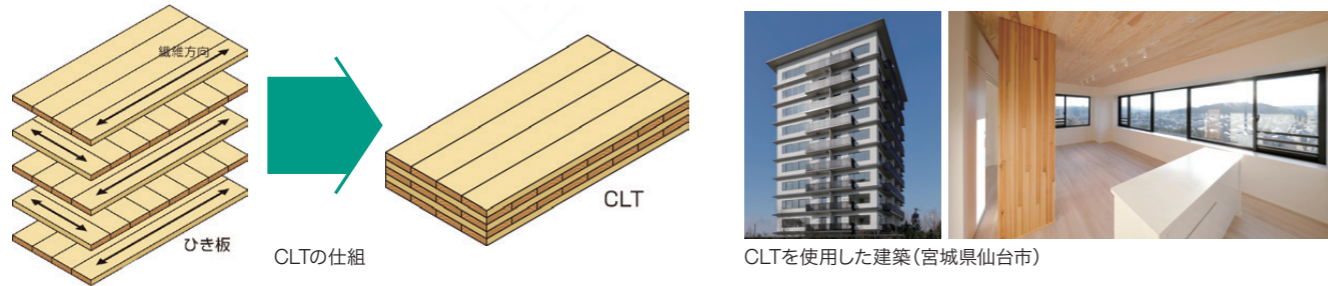


Ⅱ 外部との協働・社会実装の事例

独立行政法人は、他の法人や企業等との連携、支援等に積極的に取り組みつつ、法人の研究開発等の成果をいかして、社会的課題の解決に貢献しています！

森林研究・整備機構

国内の森林資源の有効活用を目的として、国産木材を活用した軽量で高い強度を持つCLT(直交集成材)の製造、普及を図るため、農林水産省・国土交通省といった府省の枠を超えて、他の法人や企業・団体等と連携し、CLTの製造、評価・予測技術の開発、規格等の制定、普及促進等の取組を推進



土木研究所

積雪寒冷地において一般的に用いられている凍結防止剤(塩化ナトリウム等)は、塩害により道路構造物等の金属腐食が生じていることから、その抑制を目的として、大学・企業等と連携し、新たな凍結防止剤の研究開発、実証実験、試行導入等の取組を実施



産業技術総合研究所

魚の市場価格に影響する鮮度保持を目的として、船上に搭載できる特殊な氷(シルクアイス)を製氷する機器の開発を行う北海道の民間企業を、公設試験研究機関と共に支援し、製品の開発、商用化を実現

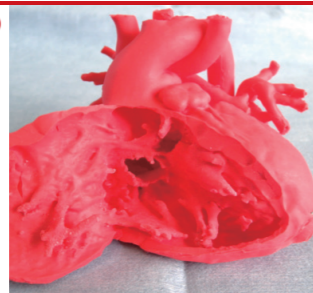


国立循環器病研究センター

先天性心疾患のより安全で確実な手術のための切開縫合シミュレーションを可能とする心臓レプリカの開発を目的として、3Dプリンティング等の技術を有する民間企業等と連携し、技術開発や、高度医療機器としての認定に向けた取組を推進

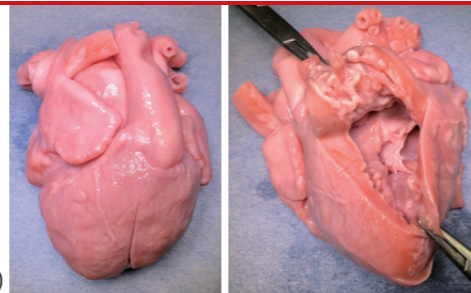
超軟質心臓レプリカ①

心臓CT画像データ
↓
工業用光造形3Dプリンター(内外の鋳型作成)
↓
真空注型



超軟質心臓レプリカ②

心臓CT画像データ
↓
新しく開発された紫外線硬化インクジェット式3Dプリンター(時間短縮・コスト削減)



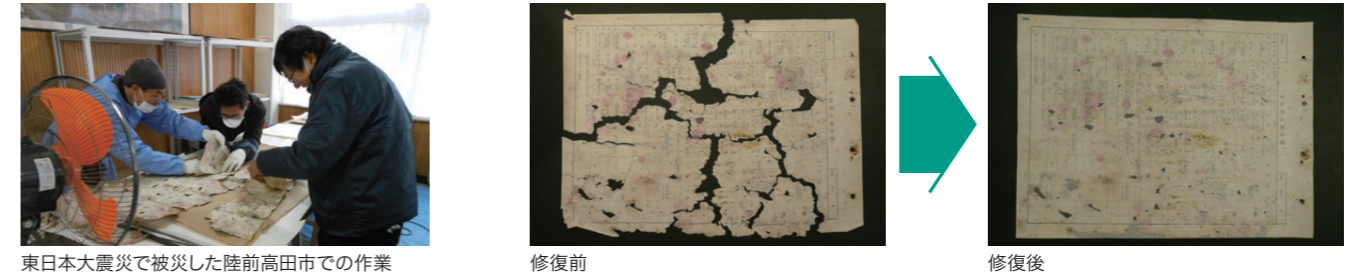
独立行政法人の活躍事例

Ⅰ 復旧・復興支援の事例

独立行政法人は、法人が持っているノウハウや人材等のリソースをいかし、近年多発する自然災害の被災者の支援や被災地の復旧・復興にも積極的に貢献しています！

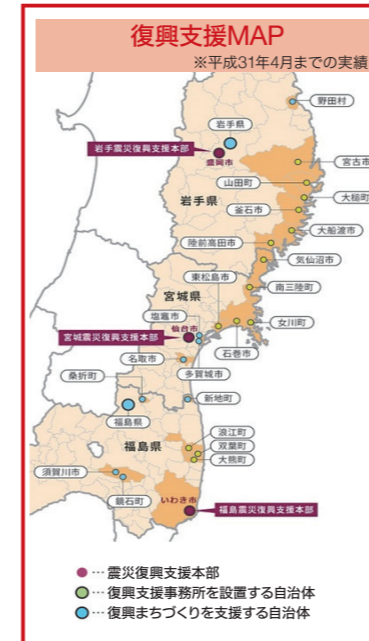
国立公文書館

東日本大震災の被災地に職員を派遣し、被災した公文書等の修復を支援。その経験を基に「被災公文書等修復マニュアル」を作成するとともに、法人内に「被災公文書等救援チーム」を設置し、地方における被災公文書等の修復を支援



都市再生機構

東日本大震災からの復興支援では25の被災自治体において、復興市街地1,441haの整備、災害公営住宅5,932戸の建設等を行い、最大450名超の体制で被災自治体の復興まちづくりを支援



【津波被災地域における復興支援】

- 復興市街地整備
被災自治体からの委託により、土地区画整理事業等による被災市街地の高上げ、高台新市街地を整備
- 災害公営住宅整備
被災自治体からの要請により、住まいを失われた方等のための公営住宅を建設



【福島原子力災害被災地域における復興支援】

復興庁・国土交通省との連携の下、避難者の方が帰町できる環境の実現に向け、被災自治体における帰還困難区域内も含む復興拠点整備の事業受託や建物等の発注者支援、地域再生支援など、ハード・ソフト両面から総合的に支援



水資源機構

平成30年7月豪雨の被災地に、可搬式浄水装置を運搬し、給水支援。また、令和元年の台風15号、19号では、被災地へ排水用ポンプ車や発電機を貸出し



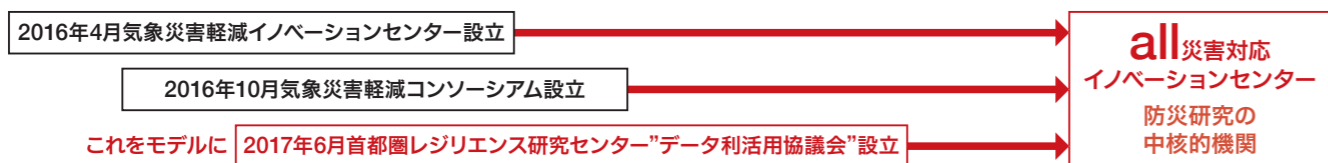
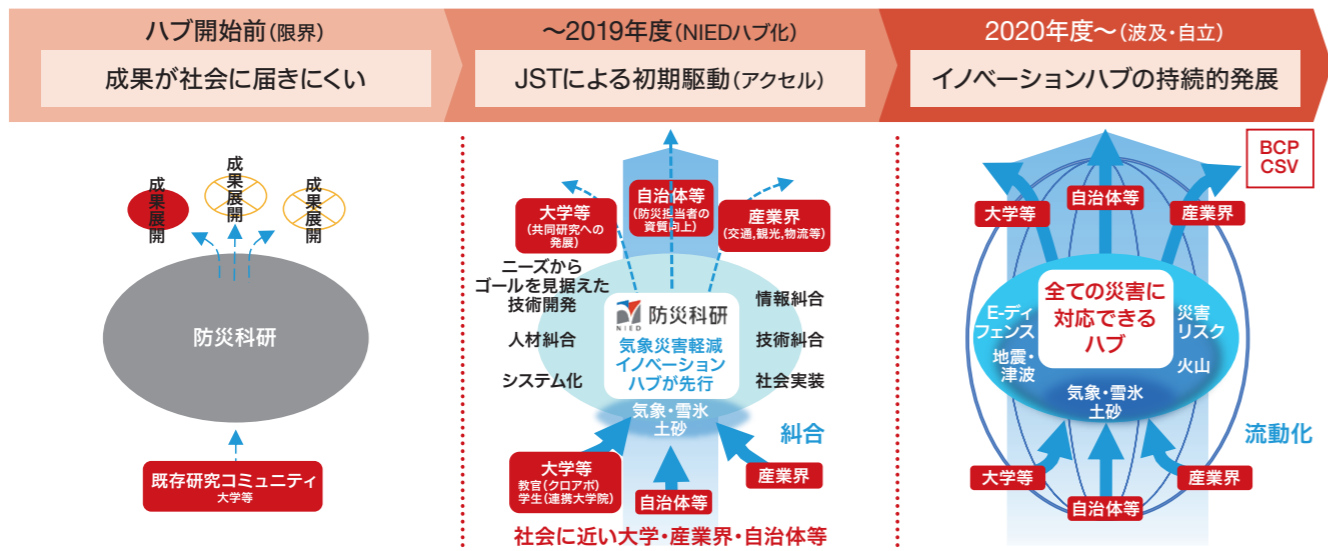
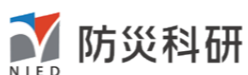
海技教育機構

法人が保有する練習船を活用し、豪雨災害(平成30年7月豪雨、令和元年の台風15号、19号)の被災地で、入浴・洗濯等の生活支援を実施



②防災科学技術研究所『防災科研の官民連携の取組』

防災科研のさらなる官民連携 今後の方向性

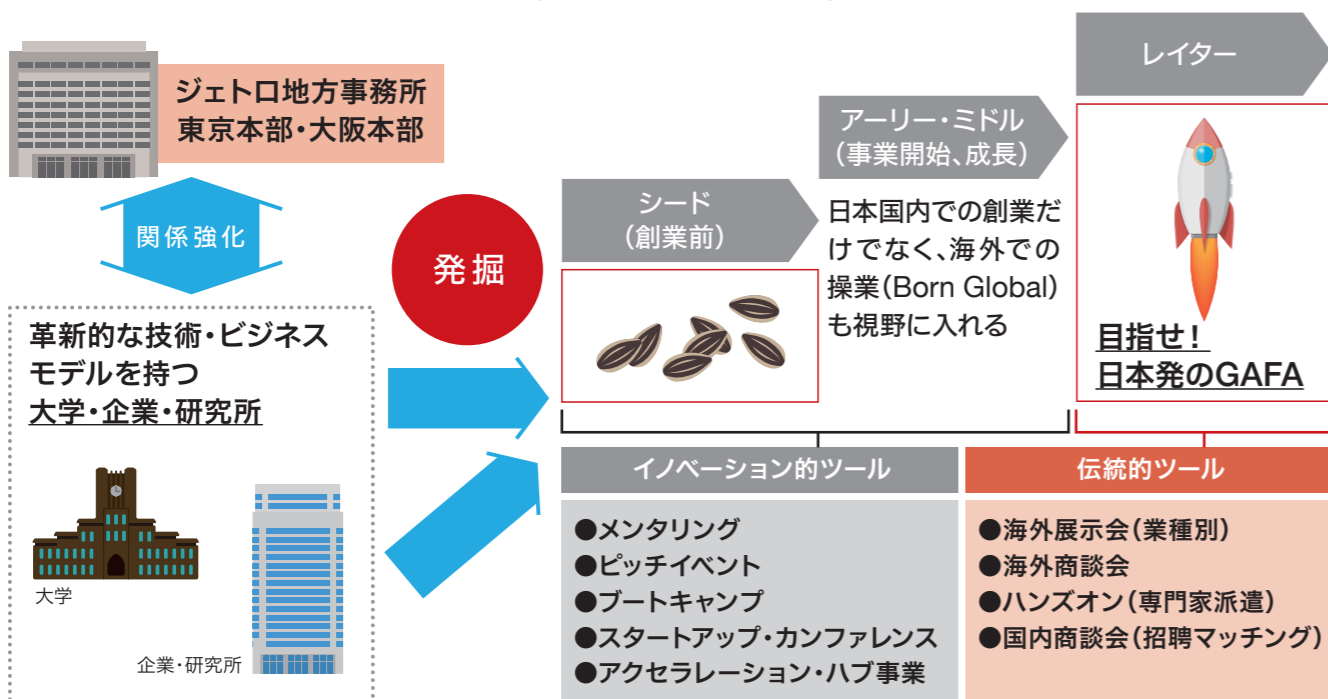


③日本貿易振興機構『ジェットロのイノベーション創出支援について』

ジェットロのスタートアップ支援

スタートアップの成長ステージ・ニーズに合わせて、シームレスな支援を提供。

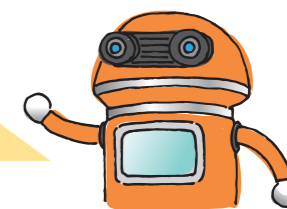
(例: いち早いスケールアップを望む創業前のシード・ステージ企業にはピッチの機会の提供、市場獲得・商談を希望するレイター・ステージ企業には展示会出展の支援等)



独立行政法人シンポジウム

～社会的課題の解決に向けた独立行政法人への期待～

総務省は、独立行政法人の更なる活躍を後押しするため、昨年の9月に独立行政法人シンポジウムを開催しました。ここでは、パネルディスカッションにご登壇いただいた3法人の取組事例を一部ご紹介します。



基調講演 独立行政法人評価制度委員会の最近の取組について

榎谷 隆夫氏 (榎谷公認会計士事務所所長、独立行政法人評価制度委員会委員)

パネルディスカッション

地域や社会の課題解決に貢献する独立行政法人

～官民連携によるイノベーション創出の取組を中心として～

- ◆パネリスト
 - 野路 國夫氏 (コマツ特別顧問、独立行政法人評価制度委員会委員長)
 - 徳田 英幸氏 (国立研究開発法人情報通信研究機構理事長)
 - 上石 勲氏 (国立研究開発法人防災科学技術研究所雪氷防災研究センター長)
 - 川俣 洋史氏 (独立行政法人日本貿易振興機構イノベーション・知的財産部長)
- ◆モデレーター
 - 原田 久氏 (立教大学法学部教授、独立行政法人評価制度委員会委員)

独立行政法人評価制度委員会とは・・・

独立行政法人評価制度委員会は、総務省に設置されている審議会です。各府省の大臣が行う独立行政法人の目標策定や業績評価をチェックする重要な役割を担っているほか、各分野で活躍する法人の取組を応援し、広く国民に知っていただくための情報発信にも積極的に取り組んでいます。

①情報通信研究機構『イノベーション創出に向けたNICTの取組』



VoiceTraによるオープンイノベーション

音声翻訳アプリVoiceTraのベースとなる音声翻訳技術の共同研究やライセンスにより、多くの新サービスや実用化事例が生まれている。



防災 総務省消防庁 434消防本部(726本部中) ※令和元年6月1日現在 救急隊用音声翻訳アプリ「救急ボイストラ」の活用	鉄道 京急電鉄、ブリックス、日立、日立ソリューションズ・テクノロジー 多言語音声翻訳と電話通話のハイブリッド翻訳サービス	アプリ 凸版印刷 カスタマイズ可能な音声翻訳サービス VoiceBiz®(ボイスビズ)	専用端末 ログバー社 オフライン翻訳機 ili / ili PRO
警察 29都府県の県警 岡山県警 交番等を訪れる外国人への案内	実用化 対話型の音声翻訳画面 忘れもの確認画面 朝日新聞(2018.6.12)より引用	導入例 日本郵便 「郵便局窓口音声翻訳」全国約20,000局(簡易郵便局は除く)に導入	ソースネクスト クラウド型音声通訳機 POCKETALK® W

パネルディスカッション

地域や社会の課題解決に貢献する独立行政法人

～官民連携によるイノベーション創出の取組を中心として～

パネルディスカッションでは、社会の課題解決に向けて、独立行政法人が果たすべき役割や、今後の課題について、活発な議論が行われました。ここでは、その模様を一部ご紹介します。

独立行政法人だからこそできることは何か

【原田委員】 少子高齢化や災害の頻発といった様々な社会の課題に対して、国でも民間でもない、独立行政法人だからこそできることは何か、という議論は、独立行政法人が、社会の課題解決にどのような役割を果たしていくべきかを考える上で、非常に重要だと考えています。日々それぞれのお立場から課題解決に取り組まれている皆さまは、この点、どのようにお考えでしょうか。



司会を務めた原田久氏

【川俣部長】 やはり国ではできない、一言で言えば、「尖った取組」が必要だと思えます。JETROで行っているスタートアップ支援は、説明会は夜からやらないと人が集まらないと

か、全てにおいてこれまでの仕事とはやり方が異なり、当初は驚きもありました。もちろん、主務官庁の政策の方向性を踏まえた思い切ったことを協議のうえで行っていくことが非常に重要なのではないかと考えています。



パネリスト川俣洋史氏

【上石センター長】 先ほどご紹介したイノベーション・ハブ事業もそうですが、企業や研究者も含め、産官学民が集まるハブ機能をつくれるというのが、まさに独立行政法人であることのメリットと考えています。昨今の災害に対応するには、やはり新しい技術を取り入れないと立ち向かえないので、接着剤のように人と人をくっつける役割を果たして、研究者や官民と一緒にやって取り組む仕組みをつく

ることが重要だと思えます。



パネリスト上石勲氏

【徳田理事長】 一つはやはり、独立行政法人が高い信頼性と中立性を有していることです。NIC Tでは、高い研究開発能力や技術力、機動力もベールに社会的課題の解決に取り組んでいます。例えば、サイバー攻撃を監視するため、国内の未使用のIPアドレスやIoT機器のモニタリングを行うセンサーを設置する際もNIC Tならば情報漏洩の観点からも安心ということに信頼いただいていると思います。



パネリスト徳田英幸氏



パネリスト野路國夫氏

イノベーションにつながることも目を向けていただきたいと思えます。

今後の課題

【原田委員】 委員会としては、独立行政法人が適切なPDCAサイクルのもとで、社会的課題の解決に向けてその役割を果たしていくことが重要と考えています。制度面、運用面双方において、今後、各法人がその能力を発揮するためには、どのような点が課題になってくるとお考えでしょうか。

【川俣部長】 独立行政法人である以上、中期計画に基づいて業務を行うことが必要です。しかし他方で、世の中は非常に速く動いていますので、

中期スパンの計画の中で目先にある世の中の速い動きにどのように柔軟に対応していくかが、これからますます課題になっていくのではないかと感じています。計画期間中の見直しも含め、主務官庁との連携をこれまで以上に緊密にして、どう政策目的を達成していくのかを常々考えながらやっていかなければいけないと思えます。

【上石センター長】 やはり人材不足というのが大きな課題です。なかなか研究者の数が増えない中で、先ほどのようなハブ機能を活用して外部の力を借りることがますます重要になってきているように感じます。人材面でもより柔軟に、法人が関連の企業等と一緒に技術開発をして、国全体の防災力が上がっていくという形ができればと思っています。

【徳田理事長】 私も、一番の課題は人材かと思っています。特に高度ICT人材

というのは民間の中でも足りていません。NIC Tでも魅力ある研究開発環境の整備や、より柔軟な人事・給与制度の実現に向けて取り組んできていますが、そういったことをより大胆にできればと思います。それから、法人の研究成果をどういう形で社会に展開していくか、社会のニーズと法人が持つシーズの橋渡しをするプロデューサー的な人材についても、自ら育てていかないといけないと考えています。

【原田委員】 ありがとうございます。改定された「独立行政法人の目標の策定に関する指針」においても、委員会のこれまでの議論を踏まえ、戦略的な人材の確保・育成について目標に盛り込むこととされましたが、皆さまのお話をお伺いして、まさに「人材確保」は今後のキーワードになってくるように感じました。

【野路委員長】 連携・協働においては、各法人が、自分の専門性をしっかりと見定め、それが社会的課題の解決に向けたどの段階でどのように活用できるのかをはっきりさせることが重要です。

日本の企業では、特定の課題を縦で、すなわち自分たちだけで最後まで解決しようとする傾向にあります。が、それでは部分的な解決にしかありません。そこで話が終わってしまい、広がりがない。日本でイノベーションがなかなか起きない要因の一つでもあります。

NIC TさんのVoiceTranは非常にいい例で、翻訳技術のコアとなる技術をきちんと持つことで、その翻訳エンジンを誰でも使えるようにして、様々な企業が入っているいろいろなビジネスに使うことができます。

法人の皆さまには、このように、自分たちの専門技術を開発するだけでなく、局所的な課題を解決して終わるのではなく、更に発展させて

本日は、三つの法人の方々から非常にイノベティブな官民連携の取組についてお話をいただきましたが、委員会としては、今後もうした各法人の先進的な取組を積極的に発信していきたいと思えます。皆さま、本日は本当にありがとうございます。



パネルディスカッションの様相

最後に・・・
今回の特集で紹介したものの以外にも、様々な法人の取組事例を総務省のHPでご紹介していますので、ぜひご覧ください！

独法 取組事例 検索

昔ながらの里山の風景に
歴史ある伝統文化と
現代アートがともに息づく
豊かな自然・人々の暮らし
古いもの・新しいものが調和する町



◀焼山寺
焼山寺山の8合目近くにある、四国霊場12番札所。11番札所藤井寺からの遍路道は険しく、「へんろころがし」と呼ばれるジグザグな坂道も存在する。

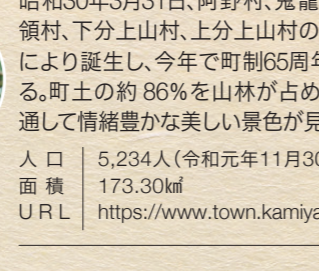
神通滝氷瀑
1月下旬から2月上旬にかけて「神通滝」では氷瀑が見られることもある。落差約30mの滝が滝壺まで凍りつく様子は、神々しく幻想的。まさに自然が描く芸術!

ぼうつ 棒搦ぎ
毎年8月に行われる行事。もともとは神社・仏閣を建築する際の地固め作業のことで、大正から昭和初期頃には、棒の上り方を競う競技として行われていたのだとか。

おろのさくら 鬼籠野桜
平成9年から桜の植栽に力を入れてきた神山町では、毎年3月末頃から町の至るところで桜が咲き誇る。中でも鬼籠野地区の「ゆるかの里」のしだれ桜は必見!

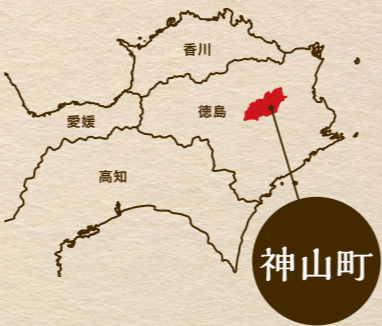


神山すだち
すだちの生産量日本一! 町の飲食店ではすだちを食べて育った「阿波すだち鶏」を使ったメニューを食べられることも。



Profile
昭和30年3月31日、阿野村、鬼籠野村、神領村、下分上山村、上分上山村の5村合併により誕生し、今年で町制65周年を迎える。町土の約86%を山林が占め、四季を通して情緒豊かな美しい景色が見られる。

人口	5,234人(令和元年11月30日現在)
面積	173.30km ²
URL	https://www.town.kamiyama.lg.jp



徳島県 神山町

kamiyama-cho



歴史ある郷土芸能、町民アートなど
神山町の魅力は奥深い!
ホッと一息の温泉もあります。

神山町の魅力 ダイジェスト!

楽 人か?と思うほどリアル
手作りのユニークかかし



阿川地区を中心に、町の至るところで「阿川かかし」が見られる。表情豊かなかかしは、町民ボランティア「阿川28歩の会」のメンバーが町おこしの一環で製作・設置しているもの。年に2回ほど、展示変えが行われる。

演 神山町の郷土芸能
人形浄瑠璃を後世に



かつて農民たちの娯楽の一つとして親しまれていた阿波人形浄瑠璃。神山町では、この郷土芸能を後世へと引き継ぐため、神領地区の小野天神社境内にある農村舞台「小野さくら野舞台」などで定期公演(保存会主催)を行っている。

癒 町巡りのめにおすすめ
神山温泉いやしの湯



慶応4年(1868年)から続く歴史ある温泉。塩辛く、ぬめりを含む数少ない塩泉で、肌さわりがよく滑らかな泉質が特徴で、神経痛や筋肉痛、リュウマチなどに良いと評判。温泉の裏には、季節の花々を鑑賞できる「農村ふれあい公園」もある。

自然・文化を守りつつ 常に新たなチャレンジを!

神山町はその名が示すとおり、「神の住む山」と言われる歴史深いエリアにあります。時代とともに過疎化が進んでいますが、平成16年にICT環境を整備したことでサテライトオフィスの先進地として知られ、また、この地の自然や文化に惹かれて多くのアーティストやクリエイターが移住する魅力ある町です。

私たちはこの町の自然や伝統を守りつつ、若い人や町外から来られた方たちから出るいろんなアイデアに耳を傾け、チャレンジし、常に変化し続ける町でありたいと思います。



神山町長
後藤 正和

徳島県名西郡神山町。県東部に位置し、徳島駅から車で約40分の距離にあります。町を横断する鮎喰川の上中流域に集落が点在し、そのまわりを山々が囲む、自然豊かな町です。

古事記に登場する五穀の神「大宜都比売命」を主祭神とする「上宮大栗神社」があり、太古から穀類を生産しており「粟生の里」として栄えました。

また、四国お遍路の12番札所「焼山寺」もあり、多くの人々が往来したことから、今でも旅人を温かく迎える「お接待文化」が色濃く残る場所です。

江戸時代末期から明治にかけては、農民の娯楽として

「阿波人形浄瑠璃」が盛んに上演され、その舞台を飾った色鮮やかな襖絵が1400点余り残されています。町の人々の熱意により、かつて浄瑠璃が行われていた劇場「寄井座」も復活し、現在では様々なイベントの会場として使われています。

のどかな里山の景色の中に、アーティスティックな建物やおしゃれなレストラン、個性的な雑貨が並ぶ店などが顔を出し、散策におすすめの町です。



神山町のキャラクター
「かん太君」と「あゆちゃん」

わがまち じまん

制作プロセスも
見せたい



KAIR

神山アーティスト・イン・レジデンス

世界及び国内からアーティストを3~5名招聘(しょうへい)し、アート作品を制作・展示してもらう「神山アーティスト・イン・レジデンス」(以下KAIR)。

神山町は平成11年から毎年このプロジェクトに取り組んでおり、KAIRが開催される8月末から約2か月余りの間、町はアートに溢れます。

KAIRの特色は、地元住民による手作りのプログラムであること。アーティスト・イン・レジデンスを実施している自治体は他にも多数あるものの、神山町では制作期間を通じた住民とアーティストの交流や町内での滞在制作に重点を置き、制作プロセスをともにすることを楽しんでいます。このプロジェクトを機に移住する人、毎年町を訪ねる人も多そうです。



展覧会初日に開催されるアートツアーの様子。参加アーティストと共に作品を巡る。



作品は町内の至るところに展示されるので、開催期間中のアート巡りが楽しい。



©Nik Christensen(Kagami)2013 撮影 小西啓三



食育活動は「つなぐ部門」の大きな柱。町の子どもたちに神山の食を伝えていく。



「食べる部門」が営む食堂「かま屋」では、町で育った米や野菜を使って神山の味を提供している。

地方の力 02

神山の食を「育てる・つくる・食べる・つなぐ」 フードハブ・プロジェクト

**農業の担い手の育成と
地産地食で食文化を後世に**

農業従事者の高齢化や後継者不足による耕作放棄地の増加、それに伴う鳥獣被害などが各地で問題になっています。

ここ神山町も同様で、農業従事者の平均年齢は71歳と高齢です。このまま何も手を打たなければ、この町の農業は急速に衰退してしまいます。

こうした状況を背景に立ち上ったのが、フードハブ・プロジェクトです。キーワードは「地産地食」。地域の自然に寄り添い、地域に貢献する社会性のある農業を実践し、地域で食べ、小さな食の循環システムをつくり出そうという取組です。



月1回発行し、町内の新聞に折り込んでいる「かま屋通信」。



フードハブ・プロジェクトの農業指導長による、田植えの授業。



神山町の木材をふんだんに使った建物は周囲の自然環境と調和する。



分棟型にして開発期間を長く設けることで、町の大工さんが建築に携わることが可能に。

地方の力 01

次世代、その次の世代にも 住み継がれる おのじ 大桧地の集合住宅

**地域の手と資源を使って
子どもたちが集い
育ち合う場所を提供**

敷地内には住宅20戸と、広場や文化施設からなる「鮎喰川コモン」があり、これらの全建物に木質バイオマスボイラーから温水を送るなど、自然環境にも配慮した造りです。

建物には町産の木材を使い、建築も町の大工さんたちの手によるもの。この開発を機に、地場産材の利用をさらに促すため「町産材認証制度」も整備されました。

町外の大手工務店に頼り、乾燥済みの外材を使うことで一気に整備することも可能でしたが、神山町は開発期間を3年と長く設けて、町の手と資源を使うことを選択しました。そうすることで、地域の子どもたちは町の大工さんが腕を振り建物が少しずつ完成していく「ものづくりの現場」を目にすることができ

神山町中心部を流れる鮎喰川沿いにある大桧地の集合住宅。かつて中学校の寮があった場所に建てられた町営住宅で、近くに小学校や町民グラウンド、町民体育館もあります。

この町は町域が広く、保育所や学校から帰ると、近所に同世代の子どもの数が少ないことから、育ち合いの環境を提供する目的で、主に子育て世代対象の賃貸住宅として整備されました。また、神山町への移住希望者を受け入れる住宅が不足していたこともこの整備に着手した大きな理由です。

神山町の「今」を町の人に紹介する 町民・町内バスツアー

神山町では、町民を対象とした「町民・町内バスツアー」を不定期で行っています。

近年の神山町には町外から移り住んだ方も多く、それまで町にはなかったサテライトオフィスや宿泊施設、カフェやレストランなどが増え、若い人々を中心に様々なイベントも活発に行われています。このバスツアーはそうした町の新たな動きを、町の人々に紹介するために開催されています。この町に長く暮らす人も移住してきた人も、顔を突き合わせて紹介し合って、理解を深められると好評です。



バスツアーは「〇〇を見に行きたい」など、住民からの要望で訪問先や開催が決まる。

さらに、町の未来のために、町の人々とともに造った集合住宅なのです。

敷地内の植栽は、町の高校生たちが山で集めた種から育てた苗木を中心に、地域の植物で構成されています。敷石を敷くときも町の子どもたちが手伝いました。

また同時に、大工仕事の人材育成の場としても機能します。

敷地の階段などに、かつての学生寮で使われていたものが資材として使われている。(写真は解体前の『青雲寮』)



敷地の階段などに、かつての学生寮で使われていたものが資材として使われている。(写真は解体前の『青雲寮』)



約87㎡のファミリー向け住戸を中心に、単身者の共同生活用ユニットやバリアフリーの住戸などもある。

消防団員入団促進キャンペーン

消防団員として活動してみませんか？



令和2年 消防団員募集ポスター

消防団員は、「自分たちの地域は自分たちで守る」という郷土愛護の精神に基づき活動している、非常勤特別職の地方公務員です。災害現場にいち早く駆けつけ、消火はもとより、住民の避難誘導、安否確認、救助活動などを行う一方、平時においても、火災予防や応急手当の普及啓発など様々な活動を行っています。

このような消防団員の精力的な活動には、地域住民から大きな期待が寄せられています。皆さんも地域の安心・安全を守るため、消防団員として活動してみませんか？

なお、入団に当たり、特別な資格や免許等は不要であり、試験もありません。まずは、お近くの市町村役場または消防署までお気軽にお問い合わせください。

「消防団員入団促進キャンペーン」の実施

消防庁では、毎年1月から3月までの間を「消防団員入団促進キャンペーン」期間と位置づけ、地方自治体などと連携し、消防団員募集に係る広報の全国的な展開を図っています。

消防団員入団促進キャンペーン期間

令和2年 1月1日～3月31日

平常時の活動



防災啓発活動



地域を災害から守るためには、住民の防災意識の向上が不可欠です。このため、火災予防や防災啓発などを積極的に行っています。

救命講習会



住民がいざというとき、急病やケガに対応できるよう、AEDの使い方をはじめとした応急手当の普及・啓発を実施しています。

住宅防火訪問



各家庭に訪問し、防火啓発を行っています。

災害時の活動



救助活動



地震や風水害などといった自然災害が発生した際は、地形や道路網、世帯状況などを熟知した消防団員が救助・救出を行います。

消火活動



火災が発生した際は、自宅や職場から現場へ駆けつけて、消火活動を行います。消防隊員よりも先に現場へ到着することもあるため、初期消火や消防隊員の後方支援などをその場に応じて展開します。

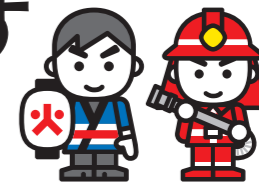
水防活動



台風や集中豪雨などにより、河川の氾濫や堤防の決壊に備え、土のう積みなどの防災活動を迅速に行い、地域の被害軽減に努めます。

私たちの貴重な文化財を火災から守りましょう

1月26日は文化財防火デーです



文化財防火デーとは？

昭和24年1月26日に、法隆寺金堂(奈良県生駒郡)から出火した火災によって、1300年の歴史を持ち、世界的な至宝といわれた金堂の壁十二面に描かれた仏画の大半が焼損しました。

その後も、文化財の焼失が相次ぐ中、このような被害から文化財を守るとともに、国民一般の文化財愛護に関する意識の高揚を図るため、昭和30年に消防庁と文化庁の共唱の下、法隆寺金堂が焼損した日である1月26日を「文化財防火デー」と定めました。それ以降、毎年この日を中心に、文化財建造物などにおける防火運動を全国で展開しています。

文化財を守るために

日本の文化財建造物はその多くが木造であり、美術工芸品についても木や紙または布などの燃えやすい材質で造られているものが多く、火災による焼損の危険があります。

昨年4月のフランスノートルダム大聖堂における火災や、昨年10月の沖縄県那覇市の首里城における火災を受け、文化財や復元建造物等の防火

第66回文化財防火デー

主な消防訓練場所(予定)

場 所: 姫路城(兵庫県姫路市)

日 程: 令和2年1月26日(日)



その他の地域における訓練などの予定については、最寄りの消防署にお問い合わせください。

対策が推進されています。文化財等を火災から守るためには、火気管理等の出火防止対策を徹底することはもちろんですが、文化財関係者や関係機関だけではなく、地域住民との連携・協力が必要となります。

文化財防火デーには、文化財関係者、消防関係者及び地域住民が協力して、全国各地で消防訓練が実施されます。この機会に、文化財愛護の意識や、防火・防災意識の高揚に努めましょう。

文化財防火デーに伴う
主な消防訓練等実施文化財
(過去5年間)

開催年	回数	文化財
平成27年	第61回	丸岡城(福井県坂井市)
平成28年	第62回	根来寺(和歌山県岩出市)
平成29年	第63回	唐招提寺(奈良県奈良市)
平成30年	第64回	浄土寺(広島県尾道市)
平成31年	第65回	法隆寺(奈良県斑鳩町)



平成31年1月26日、法隆寺(奈良県斑鳩町)で行われた消防訓練の様子
写真提供/斑鳩町

文化庁ホームページ

第65回文化財防火デーにおける各地の主な消防訓練の様子など

https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkazai/hogofukyu/boka_day.html



郵政民営化前にお預けいただいた 定額郵便貯金、定期郵便貯金、積立郵便貯金の払戻し には期限があることをご存知でしたか？



郵政事業が民営化され、昨年10月で12年が経過しました。郵政民営化より前(平成19年9月30日まで)に郵便局にお預けいただいたすべての定額郵便貯金、定期郵便貯金および積立郵便貯金(注1)は、旧郵便貯金法の規定により、**満期後20年2か月経つと払戻しが受けられなくなります(注2)**ので注意が必要です。

ぜひ、この機会に、満期を過ぎた郵便貯金証書や通帳がご自宅やご実家にないか、ご家族の分もあわせてご確認ください。そして、お早めに払戻しの手続をお取りください。

(注1) 郵政民営化前の定額郵便貯金、定期郵便貯金および積立郵便貯金は、日本郵政公社から独立行政法人郵便貯金簡易生命保険管理・郵便局ネットワーク支援機構に承継されています。同機構では、株式会社ゆうちょ銀行に委託の上、当該貯金の管理などを行っています。(注2) 平成19年10月1日以降に郵便局・ゆうちょ銀行にお預けいただいた貯金は、対象外です。

お問い合わせ先は、郵便局の貯金窓口、ゆうちょ銀行の店舗、または下記まで

●ゆうちょコールセンター(平日/8:30~21:00、土・日・休日・12月31日~1月3日/9:00~17:00)
Tel. 0120-108420(通話料無料)

※IP電話など一部ご利用いただけない場合があります。 ※お電話では郵便貯金に関する個別の状況はお答えできません。

●郵政管理・支援機構(独立行政法人 郵便貯金簡易生命保険管理・郵便局ネットワーク支援機構)

<https://www.yuchokampo.go.jp/topics/attent.html> 詳しくは▶ 郵便貯金 機構 検索

労働力調査は こんな調査です

調査へのご協力をお願いします!



毎月実施しています

労働力調査は、日本の雇用や失業の実態を明らかにすることを目的とした、統計法に基づく政府の基幹統計調査特に重要性の高い統計調査です。**全国から無作為に選定された約4万世帯**を対象に、総務省統計局が都道府県を通じて**毎月実施**しています。

インターネットでの回答が
順次可能に

調査の対象となった世帯には調査員がお伺いし、調査票の回答をお願いしています。

昨年9月からインターネットでの回答を順次導入しており、現在、埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・1都3県で利用可能となっています。本年1月からはその他の道府県でも順次導入を進めており、4月以降は全ての地域においてインターネット回答が可能になります。

国や地方の雇用対策に
役立てられます

集められた調査票は毎月集計され、月末には**完全失業率**や**就業者数**

などの数値が公表されます。

調査結果は、政府が毎月発表する月例経済報告において雇用情勢を判断するための指標として利用されるほか、国・地方自治体における雇用対策、大学や研究機関における雇用失業問題の研究など、各方面で幅広く活用されています。

皆さまのご回答が
雇用対策の道しるべに

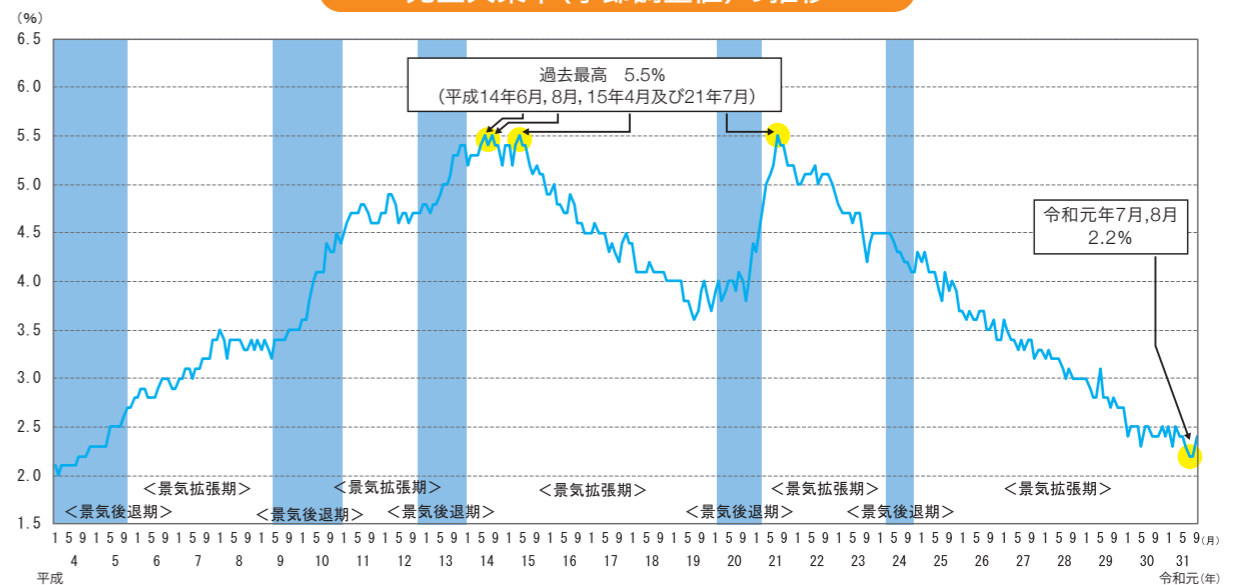
労働力調査は、雇用情勢を的確に捉え、正確な景気判断や雇用対策を行うために必要不可欠な重要な調査です。

皆さまのご理解・ご回答をよろしくお願いいたします。

労働力調査の結果は 様々なところで利用されています

- 政府の景気判断や雇用政策
- 国民経済計算(GDPなど)の推計
- 審議会などで、雇用情勢を把握するための基礎資料
- 男女共同参画白書、子供・若者白書などにおける分析

完全失業率(季節調整値)の推移



完全失業率(季節調整値)は、リーマンショック翌年の平成21年の1月から7月の6か月間で1.2ポイント上昇し、過去最高の5.5%となりました。その後は、低下傾向で推移しており、令和元年7月及び8月には2.2%となるなど約26年ぶりの低い水準で推移しています。

労働力調査「基本集計」
※平成23年は東日本大震災の影響により、岩手県、宮城県及び福島県において調査実施が一時困難となったため、補完的に推計した値を使用。



イスタンブール国際オンブズマン会議開会式におけるエルドラン大統領の基調講演(於: ドルマバフチェ宮殿)

世界にはばたく 総務省

Ministry of
Internal Affairs and
Communications

アジア・オンブズマン協会理事会・総会と
イスタンブール国際オンブズマン会議出席

11月17日から19日まで、トルコ共和国イスタンブールにおいて、アジア・オンブズマン協会の理事会及び総会、並びにイスタンブール国際オンブズマン会議(シンポジウム)が開催されました。近代的オンブズマンは、19世紀初めにスウェーデンで初めて設けられました。憲法・法令等に基づき任命・設立された権威ある者・機関が国民の苦情の解決を図る行政救済制度の一つです。現在、世界的なオンブズマン団体である国際オンブズマン協会には、約110か国から200機関が加盟、アジア・オンブズマン協会には、アジア諸国から44機関が加盟しています。日本からは総務省行政評価局が、両協会の正会員として、加盟しています。今回開催された第16回アジア・オンブズマン協会総会において、日本は協会創設時から務めてきた理事に再任されました。また、今回のシンポジウムには、アジアをはじめアフリカ各国など、52の国から、オンブズマンとその職員が約300名参加し、『良き行政の原則とオンブズマン』をテーマに、より良い行政の実現のために、各国のオンブズマンがどの



シンポジウムにおける総務省の発表

ような役割を果たしていくべきかについての発表と意見交換が行われました。総務省の行政相談は、行政評価局、行政苦情救済推進会議、行政相談委員の三者が一体となって、我が国の実情に即したオンブズマンとしての機能を果たしていると、国際的に認識されています。特に、総務大臣の委嘱を受けた民間人ボランティアである全国5千人の行政相談委員が、国民の近くで行政に関する相談を受け、行政機関と共に相談者の苦情の解決や要望の実現に取り組む制度は、世界的にもユニークであることから海外のオンブズマンから注目されています。

Society 5.0を体験できる 「CEATEC 2019」が開催されました

MIC NEWS
05



CEATEC 2019の会場の様子

令和元年10月15日(火)から10月18日(金)までの4日間、千葉県千葉市の幕張メッセにおいて、「つながる社会、共創する未来」をテーマに「CEATEC 2019」が開催されました。20回目の節目を迎えた今回は、従前の家電新製品の見本市から、5GやIoT、ロボット、人工知能(AI)などの先端技術を活用した社会的課題の解決策や、企業同士の共創による「未来の社会」の提示など、Society 5.0の総合展としての性格をより前面に出した内容となりました。10月15日(火)には、出展企業、後援・協賛団体、大使館等の関

係者やプレス等が出席するオープニングレセプションが開催され、総務省からは寺田総務副大臣が出席しました。同レセプションでは、「CEATEC AWARD」の表彰も行われ、総務大臣賞を受賞した富士通株式会社時田隆仁代表取締役社長へ、寺田総務副大臣から表彰状と盾が手渡されました。開催期間中には、2020年の5Gの実現に向けた取組の二環として、携帯電話事業者の代表から各社の取組や今後の展望を紹介いただく「5G Summit」等を開催したほか、総務省関連の講演などが多数開かれ、多くの来場者を集めました。4日間に渡り開催された「CEATEC 2019」は、出展者数は787社・団体(前年比+8.6%)、海外出展者数は24か国/地域から250社・団体(前年は19か国/地域から206社・団体)と前年より幅広い業種・産業の参加があり、延べ約14万4千人の来場があるなど、盛況のうちに幕を閉じました。総務省としてもSociety 5.0の実現に向けた取組を、引き続き、推進していきます。



CEATEC AWARD 総務大臣賞の授与。左は寺田総務副大臣。右は富士通株式会社の時田代表取締役社長



オープニングレセプションにて祝辞を述べる寺田総務副大臣



総務省関連のコンファレンスの様子

編集後記

editorial note

徳島県神山町、そこは「ワクワク」する町でした。訪問した日は、「アーティスト・イン・レジデンス」という芸術祭の期間中。町の自然や文化からインスピレーションを受けたアートは、どれも興味深く。展示方法も工夫され、町民の方の自宅が開放されていたり、町民の方がガイドを務めたりと積極的に参加されており、地元の方との何気ない会話も弾みました。また、取材先では町に「惹きつけられて」「埼玉や静岡等から移住された方がたくさんいらっしゃいました。町の方々の集いの場となる食堂やレストランを開かれた方(地元の食材をふんだんに活用)、靴の工房を開かれた方(予約は半年待ち)、地域おこし協力隊を経てゲストハウスを運営されている方(次回は泊まりたい!)、杉の活用方法として器を作られている方(これで飲むビールは絶品?)、二十〜三十年後を見据え持続可能な家作りに参加している方(画期的な工夫!)。様々な取組により、新しい文化が産まれているような雰囲気があります。神山町に「惹きつけられた」私は、「ワクワク」を楽しみに、来年再訪しようと思っています。

(広報室 広報担当)

広報誌「総務省」についてのご意見・ご要望は、FAXまたは電子メールでお寄せください

FAX | 03-5253-5174 MAIL | kohoshi@soumu.go.jp

みんなの **声** から始まる、
ニッポンのより良い **未来** づくり。

労働力 調査



調査員が伺いましたら、ご回答お願いいたします。

労働力調査って？

わが国の就業・不就業の実態を明らかにすることを目的とした調査で、「統計法」に基づき国が都道府県を通じて毎月実施しています。

調査の結果から何がわかるの？

毎月、報道される「就業者数」や「完全失業率」などがわかります。また、結果は雇用対策や景気判断などに活用されています。



統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

労働力調査に関するくわしい情報はこちら

労働力調査 **検索** <https://www.stat.go.jp/data/roudou/>

